

売場ノート

ネクスウェイとドリーム・アーツ、“見やすく、選びやすく、買いやすい”
売場創りを支援する『売場ノート』に「フォトレポート」機能に動画を追加

TISインテックグループの株式会社ネクスウェイ(本社:東京都港区、代表取締役社長:田中宏昌、以下ネクスウェイ)と株式会社ドリーム・アーツ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山本孝昭、以下ドリーム・アーツ)は、流通・小売業の多店舗ビジネスにおいて“見やすく、選びやすく、買いやすい”売場創りを支援するアプリ『売場ノート』の最新版を発表いたします。『売場ノート』は、iPadをはじめとしたスマートデバイスに特化した機能を搭載し、店舗での情報活用とコミュニケーションを活性化します。

最新版では、共有できる情報の種類をテキストや写真だけではなく、動画でも撮影・報告できるよう対応し、店舗の陳列・VMD*や接客サービスの質向上を支援します。

「フォトレポート」機能により、売場のスポットの陳列・VMDだけでなく、例えばお客様が来店され、店内を歩いているときに売場全体がどう見えるかのイメージを動画で撮影・報告が出来るため、お客様の導線を意識した売場創りが可能になります。

また、実際の接客販売を想定し、スタッフがお客様にどう接客やアプローチをかけていけばいいのかを練習する「接客ロールプレイング」に活用される動画を撮影し共有することが可能になるため、お客様の導線を意識した売場創りやよりリアルな接客イメージの共有によって、お客様の売場の回遊性を高め、店内滞在時間を上げ、お買い上げ率アップを支援します。

■動画で店舗間のノウハウ共有を実現する「フォトレポート」

流通・小売業では、店舗の陳列・VMDや接客サービスが店舗の売上に直結するため、いかに本部の意図通りに店舗で実施されているかが重要になっています。そのため、従来多くの店舗は、ノートを使って店舗内で情報を共有し、本部は店舗を直接訪問して指導するなどしていましたが、手間がかかっている状況でした。

『売場ノート』の最新版では、「フォトレポート機能」が写真だけではなく動画にも対応し、より詳細でリアルな状況を報告することができるようになりました。例えば、売場の陳列棚をワイドで撮影したり、接客の様子を他店舗に共有することができます。

本部は、店舗から報告された動画や写真をパソコンやスマートデバイスから一覧で確認することができるので、直接、各店舗を訪問せずに売場の一部の陳列状況のだけではなく、接客サービスなどの動的な情報を把握することができます。

さらに、動画や写真で情報を報告することで、各店舗の現場の様子や接客サービスのノウハウが蓄積されるため、接客サービスの質向上や、魅力的な売場創りに役立てることができます。

■フォトレポート機能の画面イメージ

- ・報告メニューから、ビデオかカメラを選択し撮影



- ・報告した動画や画像が一覧で確認できます



■その他の追加機能

フォトレポート機能において「動画」に対応したほか、以下の新機能を追加し、さらに使いやすくなりました。

・「フォトレポート機能」の一覧画面がさらにわかりやすく

本部は、店舗から報告されている件数と日時が、「フォトレポート」の一覧画面から確認できるようになりました。未報告の店舗や項目が探しやすくなり、報告漏れを防ぎます。また、報告日時が表示されることで、報告の詳細画面を確認しなくても、指定した時間までに報告されているかどうか本部がチェックしやすくなります。

・「売場ノート」の写真・動画選択が複数可能に

これまでは1つの写真のみ選択可能でしたが、写真や動画を複数選択し、報告することができます。

■サービスの価格と提供形態について

サービス利用料:オープン価格

※月額サービス利用料はオープン価格で、店舗数(フランチャイズ法人含む)によって異なるため、詳しくはお問い合わせください。

※「フォトレポート」機能の追加による利用料の変更はなく、この機能の利用に伴う追加料金も発生しません。

※「売場ノート」は、ドリーム・アーツがシステムの開発と運用を行います。

「売場ノート」の詳細はこちら:<http://www.nexway.co.jp/lp/dkmm1f000000qkq3.html>

*VMD:ビジュアル・マーチャンダイジングのことで、視覚に訴えながら、お客様の購買を喚起する、ディスプレイによるマーケティング手法

株式会社ネクスウェイについて(<http://www.nexway.co.jp>)

「伝わる」を真っ芯で捉える会社。ネクスウェイの考えるビジネスドメインは様々な手段を通して「伝えること」そのものです。お客様ニーズや目的に合わせて、FAX・メール送信・ダイレクトメール・テレマーケティングなどの手段に加え、スマートフォンアプリやクラウドサービスといった新しい情報提供手段までカバーし、単に「伝える」だけでなく、相手にきちんと「伝わる」、そして相手を「動かす」ところまでを視野に最適解を見つけ出します。

TISインテックグループについて(<http://www.tis.com/group/>)

T I S インテックグループはグループ会社約60社、2万人が一体となって、それぞれの強みを活かし、日本国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客さまのビジネスを支えるITサービスをご提供します。

■ 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

事業統括室 広報担当 佐野

東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

電話:03-6388-1615(直通) e-mail:public_relations@nexway.co.jp

■『売場ノート』に関するお問い合わせ先

e-mail:clp@nexway.co.jp TEL:[0120-878-537](tel:0120-878-537)(平日 9時~12時、13時~18時)

詳細はこちら: <http://www.nexway.co.jp/lp/dkmm1f000000qkq3.html>